

私も参加
しています!自分の住んでいる
地域のことを改めて
知る機会になりました錦ヶ丘中学校2年[写真左から]
副島 李佳子さん 入江 和香さん
上村 朔太郎さん 江島 光亮さん

最初は何を話す会議なのかも分からないまま参加しましたが、地域の地図を広げながら話をしていると、今まで気付かなかった発見などもあり、地域のことを改めて深く知ろうと思う良いきっかけになりました。私たち錦ヶ丘チームでは、地震後に増えている空き家を生かして、子どもたち

が放課後に勉強できる場所、安心して遊べる場所にできないかを調査しています。

この会議を通じて、地域のことを知り、発言できる機会をもらいましたが、より良い「まち」を作っていくには、もっと多くの中学生を巻き込んでいかなければいけないと思っています。



「他校の生徒と友達になれてうれしかった」との感想も



地域活性化伝道師・三角幸三さんを講師に迎え、開催された会議の様子

中学生会議には、東区内の錦ヶ丘中、東町中、湖東中、西原中、東野中から22人の生徒が参加。「東区がこうなったらいいな」「こんな街なら住みたい」などのテーマについて話し合い、具体的なアイデアを区に提言します。12月に行った第2回会議では、グループワークを実施。地図を広げ、「ここに歩道橋がある」とい、「電灯が少なく怖い」など、中学生目線で地域課題を洗い出しました。

「大人が気付かない細かいところまで(地域を)見ているのに驚きました」と地域担当職員の東絵美さん。1月には課題解決のための調査をして、2月4日に各校の調査結果を持ち寄って発表を行いました。さらに、他校の生徒や講師の



「東区がこうなったらいいな」「こんな街なら住みたい」をテーマに話し合い

地域の課題は“担い手不足”
さまざまな企画を立ち上げ
解決していきます!東部まちづくりセンター[写真手前から]
東 絵美さん 小倉 真奈美さん
所長 村上 和博さん 上坂 恭士さん

中学生から出た新しい発想やアイデアは、できる限り実現して、自分たちが声を上げれば街や地域が変わることを実感してもらいたいと思っています。さらに、4月以降も多くの中学生を巻き込みながら「東区中学生会議」を継続していければと考えています。

東部まちセンでは、他にも若手の地域活動支援を目的とした「これ

人と地域と行政をつなぐ 週刊マガジン

まち・ひとつ
ながる

熊本市まちづくりセンター通信 vol.17

熊本市各地域の「まちづくりセンター」の
活動報告・イベント情報をお知らせします。東部まちづくり
センター(東区)自分たちの手で、ずっと住みたい街をつくる「東区中学生会議」
中学生目線で地域の課題を発見
他校生との交流で東区の絆を育む

地域を知り、地域のために自分ができることを考えることで、地域社会の一員としての自覚を持ち、郷土愛を深めてもらうと、東部まちづくりセンター主催で昨年11月から開催している「東区中学生会議」(全5回)。現在、3月の区長提案に向けて、中学生が主体的に考え、調査・企画立案を行っています。

アドバイスを基に検討を進め、3月には区長のプレゼンテーションを実施。それぞれの企画は実現に向けて区で支援していきます。

郷土愛を醸成して
将来的には地域の担い手に

東区に限らず、地域コミュニティの役員となり手不足や高齢化は深刻です。「小学生までは子ども会などの行事で地域との関わりや触れ合いがありますが、中学生になると途切れてしまう。結果的に地域への愛着が薄れ、次第に地元を離れてしまう現状を打開するのにも会議の目的の一つと東さん。

からの「子ども会を考える」「東区おやじの会サミット」など、地域コミュニティの維持につなげる取り組みを主催しています。

中学生たちが提案する「まちづくり」のアイデアの実現だけでなく、彼らの中から地域の未来を担う人材が出てくることに期待したいですね。

わがまち
Topics

市内各校区で行われたさまざまなイベントの様子や、これから行われる催しの情報を、まちセンとの関わりなども交えて紹介します。



募集中 幅広い世代が集う交流の場

【カ西わくわくクラブ】

カ合西校区では、民生児童委員・主任児童委員・地域ボランティア主催の「カ西わくわくクラブ」を開催しています。地域の高齢者や子育て中の親子を対象に、世代間交流を目的に活動する同クラブ。2/24は「5月人形の壁飾り作り」、3/24は「お花見ピクニック」を予定しています。■日時/毎月第3または第4土曜・10時～12時 ■場所/仁愛保育園(南区薄場) ■参加費/無料(ただし、内容により徴収する場合もあります) ■申し込み/不要 ■対象/カ合西校区および近隣地域の方 問南部まちづくりセンター ☎096(358)1877 カ西わくわくクラブ ☎096(357)0681[神原]



行事レポート

1/20(土) おいしい食事也能
楽しいサロン

【日吉東校区こどもサロン】

1月20日に、日吉東校区社会福祉協議会主催のこどもサロンが開催され、バレンタインデー用のメッセージカードなどを作りました。地域のボランティアによる炊き込みごはんや豚汁の提供も。同サロンでは毎月、面白い行事とおいしい食事を企画! ぜひ遊びに来てください。■日時/毎月第3土曜(都合により中止する場合もあります) ■場所/上近見公民館(南区近見) ■対象/日吉東校区在住の小学生 ■参加費/無料(事前申込み不要) 問南部まちづくりセンター ☎096(358)1877

植木地域って、こんなところ
全国から注目を集める田原坂公園
日本一のスイカも間もなく登場

今年の大河ドラマ「西郷どん」で注目を集めそうな、西南戦争の激戦地・田原坂公園。園内には熊本市田原坂西南戦争資料館があり、実際に使われた銃や弾などが展示されています。また、夏のイメージが強いスイカも、植木で出荷の最盛期を迎えるのは5月。「道の駅すいかの里植木」などでは、2～3月から店頭に並びます。

熊本市田原坂西南戦争資料館 ☎096(272)4982
所 北区植木町豊岡858-1道の駅すいかの里 植木 ☎096(272)2333
所 北区植木町岩野160-1

いっ! 植木まちづくりセンターです!

熊本市内17カ所のまちづくりセンターを、それぞれのまちセンスタッフ(地域担当職員)が紹介します!

観光資源、農産物、そして人
植木の“タカラ”がより輝くために

地域担当 池田 美蘭さん



担当する8校区1地区には、「植木地域校区自治協議会連合会(以下、連合会)」があり、月1回の代表者会議を行うなど、団結力と自主・自立の精神が強い地域です。連合会では、地域住民や地元企業が先生になり、子どもたちを育む「植木寺子屋事業」や「暴力追放大会」「植木地域成人を祝う会」などを主催。まちセンも各イベントを支援しています。今後は、大河ドラマで注目を集める西南戦争史跡や日本一の生産量を誇るスイカのPRなどにも力を入れていきます。

担当は山本、田原、菱形、桜井、植木、山東、吉松、田底の8校区と大和地区。
写真左は「植木寺子屋開所・除幕式」の様子

お問い合わせ

●熊本市地域政策課 ☎096(328)2031(月～金曜・8:30～17:15)、chiikiseisaku@city.kumamoto.lg.jp
●東部まちづくりセンター ☎096(367)1949 ●植木まちづくりセンター ☎096(272)6966

